

施策分析シート（令和2年度）

No1

施策名	ごみの適正処理の推進	施策No	07-03	部課名	環境清掃部清掃リサイクル推進課	課長名	鈴木 内線 472
-----	------------	------	-------	-----	-----------------	-----	-----------

関連部課名	
-------	--

行政評価	分野	IV	環境先進都市
事業体系	政策	07	地球環境を守るまちの実現

目的  
 廃棄物の発生抑制、再利用・資源化を推進するとともに、排出される廃棄物については適正、確実に処理することにより、生活環境の保全、区民の健康で快適な生活の提供に寄与する。

指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文
		29年度	30年度	元年度	
①	持続可能性	3.43	3.40	3.41	あなたは、節電やごみの減量など、地球環境に配慮した生活をしていると思いますか？
②					
③					
④					

  

標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		29年度	30年度	元年度	2年度見込み	目標値(8年度)	
①	収集作業班による指導件数(シール貼付)	9,000	13,465	8,362	9,000	7,000	事業者及び家庭に対する排出ルールの適正化等の指導件数
②	不法投案件数	2,921	2,373	2,707	2300	2,000	対応件数
③	徴収率(ごみ処理券・一般廃棄物処理手数料)(%)	100	100	100	100	100	収入額/調定額(現年度分)
④	環境学習実施回数	16	26	26	5	50	実施小学校・イベント等数
⑤							

(単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目				行政収入	勘定科目			
	30年度	元年度	差額	30年度		元年度	差額		
行政費用	給与関係費	558,021	533,353	▲ 24,668	地方税	0	0	0	
	物件費	1,141,076	1,249,019	107,943	国庫支出金	0	0	0	
	維持補修費	5,782	1,731	▲ 4,051	都支支出金	0	0	0	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	781,076	783,129	2,053	使用料及び手数料	189,494	191,881	2,387	
	減価償却費	20,759	20,759	0	その他	10,050	8,028	▲ 2,022	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	199,544	199,909	365	
	賞与・退職給与引当金繰入額	30,001	77,076	47,075	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 2,337,171	▲ 2,465,158	▲ 127,987	
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	
	行政費用合計(b)	2,536,715	2,665,067	128,352	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 2,337,171	▲ 2,465,158	▲ 127,987	
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 2,337,171	▲ 2,465,158	▲ 127,987		

貸借対照表	勘定科目				流動負債	勘定科目			
	30年度	元年度	差額	30年度		元年度	差額		
流動資産	収入未済	28	25	▲ 3	還付未済金	0	0	0	
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0	
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	29,787	28,698	▲ 1,089	
固定資産	有形固定資産	1,255,231	1,237,115	▲ 18,116	その他の流動負債	0	0	0	
	土地	1,060,011	1,060,011	0	固定負債	544,042	486,867	▲ 57,175	
	建物	622,114	622,114	0	特別区債	0	0	0	
	建物減価償却累計額	▲ 426,894	▲ 445,010	▲ 18,116	退職給与引当金	544,042	486,867	▲ 57,175	
	工作物等	68,605	68,605	0	その他の固定負債	0	0	0	
	工作物等減価償却累計額	▲ 68,605	▲ 68,605	0	負債の部合計	573,829	515,565	▲ 58,264	
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	689,361	726,862	37,501	
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	689,361	726,862	37,501	
	その他の固定資産	7,931	5,287	▲ 2,644	負債及び正味財産の部合計	1,263,190	1,242,427	▲ 20,763	
	資産の部合計	1,263,190	1,242,427	▲ 20,763					

財務諸表に関する特徴的事項等

○行政費用のうち、物件費の大部分はごみ(可燃ごみ・不燃ごみ・粗大ごみ)の収集運搬に係る経費であり、収集運搬経費や資源化経費などが増えている。補助費等については、清掃一部事務組合や清掃協議会への分担金である。  
 ○行政収入のうち、使用料及び手数料は、有料ごみ処理券の売上げが主であり、特に粗大ごみのごみ処理券が増えているため収入が増加した。その他は不燃ごみや粗大ごみの資源化による売払代金である。

## 施策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>○人口増加が続く中、総ごみ量全体については、減少傾向で推移している。平成20年度以降は、可燃ごみ・不燃ごみ・持込ごみは減少傾向にあるが、粗大ごみはやや増加している。</p> <p>○家庭から排出される可燃ごみの組成状況（令和元年度組成調査）は厨芥類ごみ（生ごみ）が32.8%を占めている一方、資源として回収できる紙類も14.7%含まれている。また、不燃ごみでは、資源回収品目となっているびん類が8.3%、缶類が2.2%含まれている。</p> <p>○清掃事業として、ごみの収集運搬をはじめ、再利用の推進・減量化等についての住民への指導、大規模建築物に関する届出受理、住民からの苦情処理等多岐にわたる事務を行っている。</p> <p>○金属系粗大ごみや不燃ごみの全量を資源化の対象とするなど、ごみの減量に積極的に取り組んでいる。</p>
課題	<p>○最終処分場の延命化やリサイクル率の向上という観点から、廃棄物の排出抑制、再利用・資源化の更なる取り組みが不可欠である。</p> <p>○今後、総ごみ量の更なる削減のため、3R（リデュース、リユース、リサイクル）に重点的に取り組む必要がある。</p> <p>○区報等でのごみ・資源の排出方法の周知に加え、ふれあい指導班を中心に分別ルールの徹底や排出指導を行っているが、指導方法のさらなる充実を図る必要がある。</p> <p>○外国人居住者が増加傾向にあり、これまで使用してきたリーフレットの多言語化を進めつつ、ごみ・資源の排出方法の周知・指導にかかるコミュニケーション手段の積極的活用を図る必要がある。</p>
今後の方向性	<p>○廃棄物の適正分別や資源化の推進に向けた施策を拡充する。</p> <p>○区民や事業者がごみを可能な限り発生させない生活習慣を定着させるため、ごみの発生抑制について、区報やホームページでの周知に加え、環境学習やイベント等の場で、普及啓発活動を重点的に行う。</p> <p>○ごみの減量や分別を幼少期から実行できるよう、保育園・幼稚園、小学校等と連携して、意識付けを行っていく。</p> <p>○リーフレットの多言語を推進するとともに、外国人居住者への啓発の充実を図る。</p>

施策の分類		分類についての説明・意見等
2年度	3年度	
推進	推進	区民の生活環境の保全や、快適な生活の提供のため、更なる廃棄物の適正かつ確実な処理に努める。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		30年度	元年度	30年度	元年度	2年度	3年度	
清掃協議会分担金	07-02-12	794	835	600	400	継続	継続	事務の調整を継続して実施する。
清掃調査事業	07-02-13	8,286	4,542	1,455	1,356	推進	推進	ごみの減量及び適性な処理等に関する基礎資料や基礎データとしての役割は大きく、今後も調査研究が必要な事業であるため、推進する。
中間処理分担金	07-02-14	779,610	781,840	779,221	781,405	継続	継続	定められた算出方法により継続して実施する。
安全衛生管理	07-02-15	13,431	17,210	5,138	4,562	推進	推進	公務災害や車両事故の発生防止、また、安定的なごみの収集・運搬事業運営のため推進する。
清掃管理事務	07-02-16	12,775	23,855	461	471	継続	継続	廃棄物情報管理システムを今後も有効に活用していくため、継続して実施する。
清掃リサイクル事務所管理運営	07-02-17	42,791	34,345	23,259	25,590	継続	継続	清掃リサイクル業務の円滑な推進を図るため、職員等の安全や環境に配慮した庁舎機能の維持管理を継続して実施する。
南千住清掃車車庫管理運営	07-02-18	28,490	27,212	9,046	9,452	継続	継続	清掃業務の円滑な推進を図るため、職員等の安全や環境に配慮した庁舎機能の維持管理を継続して実施する。
収集作業運営	07-02-19	1,489,506	1,605,961	1,084,141	1,184,056	推進	推進	安全かつ効率的な収集運搬作業を引き続き行うとともに、ごみの分別推進や不法投棄の減少に向け、指導業務、普及啓発業務との連携を強化していく。併せて、着実に不燃ごみと粗大ごみの資源化を推進する。
運搬管理事務	07-02-20	17,580	36,594	6,428	8,846	継続	継続	ごみの収集・運搬業務を確実に実施するために、清掃車両等を適正に維持管理する事業であるため、継続して実施する。
ごみ処理券事務	07-02-21	19,903	21,403	11,990	13,969	継続	継続	手数料の徴収業務であるため、継続して実施する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		30年度	元年度	30年度	元年度	2年度	3年度	
動物死体処理	07-02-22	33,265	11,379	854	1,578	継続	継続	動物死体処理は公衆衛生の確保する事業であるため、継続して実施する。
ふれあい指導	07-02-23	85,902	99,893	2,127	2,193	重点的に推進	重点的に推進	循環型社会実現のため、ごみの適正排出は欠かせず、普及啓発指導を重点的に推進する。
清掃リサイクル事務所等改修工事	07-02-24	4,385	0	3,454	-	継続	継続	施設の長寿命化等を図るため、適切な改修工事を継続して実施する。
合 計		2,536,718	2,665,069	1,928,174	2,033,878			